



性差が考慮されるべき研究や開発プロセスで性差が考慮されないと、社会実装の段階で不適切な影響を及ぼすおそれが——AMEDでは、体格や身体の構造と機能の違いなど、性差を適切に考慮した研究・技術開発の実施に向けて取組を進めています。

本シンポジウムでは、性差を考慮した研究開発の実施にあたり参考となる海外の資金配分機関や著名な論文誌の取組、性差に基づいた知的創造や技術革新（ジェンダードイノベーション）等について紹介します。

2025年 3月1日(土)

8:30~10:00

パシフィコ横浜 第2会場

- ハイブリット開催（LIVE配信・オンデマンド配信あり）
- 日本臨床試験学会第十六回学術集会総会へのご参加は下記、日本臨床試験学会第十六回学術集会総会ホームページまたは二次元バーコードよりお申し込みください。  
<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jsctr16>



### シンポジスト(五十音順)

- |        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 大隅 典子  | 東北大学                             |
| 片井 みゆき | 日本性差医学医療学会/政策研究大学院大学             |
| 小泉 周   | 自然科学研究機構                         |
| 佐々木 成江 | 横浜国立大学/東京大学                      |
| 菱山 豊   | 順天堂大学/<br>AMED研究倫理・社会共創推進プログラムPS |

お問い合わせ先

AMED研究開発統括推進室 研究開発企画課  
[kaihatsukikaku@amed.go.jp](mailto:kaihatsukikaku@amed.go.jp)



# 性差を考慮した研究開発の推進

スポンサーードシンポジウム

日本臨床試験学会第十六回学術集会総会

健康・医療分野における研究開発において、性差の視点を組み込む

# プログラム

## 開会挨拶

8:30 平川 誠也

(AMED 研究開発統括推進室 研究開発企画課 課長)

## 開催趣旨

8:35 塩澤 久美子

(AMED 研究開発統括推進室 研究開発企画課 主幹)

## 講演

8:45 ジェンダード・イノベーションとは

～性差/交差性分析がもたらす科学技術の発展～

佐々木 成江

(横浜国立大学 客員教授・学長特任補佐/東京大学 特任准教授)

9:00 脳の性差とジェンダードイノベーション

大隅 典子

(東北大学 副学長/付属図書館長/教授)

9:15 性差を考慮することの重要性:性差医学・医療の立場から

片井 みゆき

(日本性差医学・医療学会 理事長/政策研究大学院大学 保健管理センター 所長・教授)

9:30 性差に配慮した研究開発の世界の動向について

小泉 周

(自然科学研究機構 特任教授)

## パネルディスカッション

9:40 性差を考慮した研究開発を推進するにあたっての課題、  
課題解決に必要なこと

ファシリテーター | 大隅 典子

ディスカッサント | 片井 みゆき , 小泉 周 , 佐々木 成江 ,

(五十音順) 菱山 豊

(順天堂大学 特任教授/AMED研究倫理・社会共創推進プログラムPS)

